

第13期 中間事業報告書

平成26年1月1日から
平成26年6月30日まで

TOABO

株式会社 トーア紡コーポレーション

5つの事業展開を強固にし、 競争力の強化と収益力の向上に取り組んでいきます。

第13期第2四半期連結累計期間の業績について

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループ第13期第2四半期連結累計期間（平成26年1月1日から平成26年6月30日まで）の事業概要を次のとおりご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げによる駆け込み需要の反動から一時的に減速したものの、政府の景気対策や日銀の金融緩和策により、企業業績の回復や個人消費の改善等、景気は緩やかに回復の兆しがみられました。しかしながら、世界経済の景気減速懸念も高まっており、先行きは不透明な状況が続いています。

このような状況の中、当社グループは、お客様のニーズに合った新商品の開発を進め、新規顧客の開拓に取り組むとともに、生産性向上とコスト削減に注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,732百万円（前年同期比9.3%増）、営業利益は421百万円（前年同期比16.8%増）、経常利益は304百万円（前年同期比31.8%増）、四半期純利益は216百万円（前年同期比20.3%減）となりました。

今後の方針

当社グループでは、5つの事業展開を強固にし、競争力の強化と収益力の向上に取り組む、中期的な経営戦略に基づいて、各事業分野において、以下の取り組みを進めてまいります。

●衣料事業

毛糸部門はウール中心の商品構成を見直し、海外販売を強化します。ユニフォーム部門とテキスタイル部門は重要顧客との取り組みを深め、市場でのシェア拡大に努めます。

●インテリア産業資材事業

自動車内装材部門は、効率のよいモノ造りと物流の最適化を目指します。また、カーペット部門および不織布部門では、お客様に喜んでいただける企画開発提案に努めます。

●半導体事業

中国での生産・販売体制を強化し、家電分野および産業機器分野での拡販を目指します。

●ファインケミカル事業

ヘルスケア分野での事業拡大を図るとともに、今後成長が見込まれる新興国市場での機能性材料の拡販を目指します。

●不動産事業

商業施設は投資により資産価値を高め、事務所賃貸については稼働率の向上に努めます。

これらの取り組みとともに、「企業の果たす社会的責任」の一環として、「人」・「暮らし」・「環境」の心地よい調和を求めてまいります。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年8月



代表取締役社長 長井 渡

営業の概況

〈トーア紡グループ〉の
事業展開

TOABO

株式会社トーア紡コーポレーション

衣料事業

東亜紡織株式会社
株式会社トーアアパレル
トーアニット株式会社
無錫東亜紡織有限公司
ほか

インテリア 産業資材事業

トーア紡マテリアル株式会社
広州東富井特種紡織品有限公司

半導体事業

株式会社トーア紡コーポレーション
ほか

ファイン ケミカル事業

株式会社トーア紡コーポレーション
大阪新薬株式会社

不動産事業

株式会社トーア紡コーポレーション
ほか

その他

株式会社トーア自動車学校
颯進（上海）貿易有限公司
ほか

衣料事業

毛糸部門では、ストック糸販売は横ばいでしたが、高級素材の販売が伸びたことや、年初から為替相場（ドル円）が安定的に推移したことで、増収増益となりました。

ユニフォーム部門では、学校向け制服素材は、アパレルによる流通在庫の調整の影響を受け、減収減益となりましたが、企業向け制服素材は、アパレルからの受注が堅調であったことや、消費増税前の駆け込み需要によって増収増益となりました。

テキスタイル部門では、郊外専門店向けの販売を伸ばしましたが、海外からの調達コスト上昇分を販売価格に転嫁できず、増収ながら減益となりました。

この結果、衣料事業は、売上高4,180百万円（前年同期比10.0%増）、営業利益48百万円（前年同期比48.4%増）となりました。

インテリア産業資材事業

ファイバー部門は、ポリプロでは展示会ニードルパンチ用途が堅調であり、建材向け外壁用途も消費増税前の駆け込み需要もあり増収となりました。しかし、原材料高騰の影響を受け減益となりました。

カーペット部門は、ホームユースが好調に推移し、増収増益となりました。

不織布部門は、ベッド用資材の安定した販売と、公共事業増加に伴う土木・緑化資材の需要増から順調に推移しました。

自動車内装材部門は、消費増税前の駆け込み需要後の反動もありましたが、大きな落ち込みもなく微増収となりました。しかし、原燃料、運送費等の高騰が損益面に影響しました。

自動車内装材製造販売の中国子会社は、新規の受注品の販売が引き続き好調で、増収増益となりました。

この結果、インテリア産業資材事業は、売上高3,445百万円（前年同期比12.3%増）、営業利益171百万円（前年同期比156.0%増）となりました。

半導体事業

半導体事業は、市況は堅調に推移しましたが、中国生産品の円安等に対する原価改善が十分進まず、売上高913百万円（前

年同期比13.9%増）、営業利益6百万円（前年同期比80.9%減）と増収減益となりました。

ファインケミカル事業

ファインケミカル事業は、ヘルスケア分野での在庫調整の影響により、売上高406百万円（前年同期比15.3%減）、営業利益40百万円（前年同期比37.3%減）となりました。

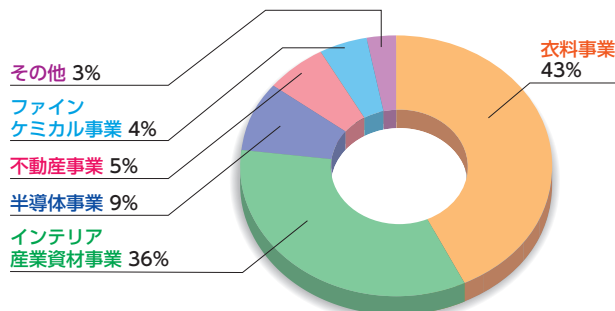
不動産事業

不動産事業は、賃貸市場の低迷により賃貸収入は減少し、売上高512百万円（前年同期比2.3%減）となりましたが、経費削減努力等により営業利益は297百万円（前年同期比0.2%減）と小幅の減にとどまりました。

その他

新規事業の毛染の販売は好調でしたが、ナールスゲンを使用した研究開発費の増加等により、その他全体の売上高は274百万円（前年同期比20.6%増）、営業利益4百万円（前年同期比58.1%減）となりました。

事業別売上高構成比



連結財務諸表

▶ 四半期連結貸借対照表

資産の部

(百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 平成26年6月30日現在	前連結会計年度末 平成25年12月31日現在
流動資産	10,214	8,264
固定資産	23,932	24,226
資産合計	34,146	32,490

負債の部

(百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 平成26年6月30日現在	前連結会計年度末 平成25年12月31日現在
流動負債	9,166	8,113
固定負債	14,392	13,642
負債合計	23,558	21,755

純資産の部

(百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 平成26年6月30日現在	前連結会計年度末 平成25年12月31日現在
株主資本	9,614	9,576
その他の包括利益 累計額	967	1,150
少数株主持分	7	7
純資産合計	10,588	10,734
負債及び純資産合計	34,146	32,490

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 四半期連結損益計算書

(百万円)

	当第2四半期連結累計期間 平成26年1月1日から 平成26年6月30日まで	前第2四半期連結累計期間 平成25年1月1日から 平成25年6月30日まで
売上高	9,732	8,902
売上総利益	1,747	1,658
営業利益	421	360
経常利益	304	230
税金等調整前 四半期純利益	326	311
四半期純利益	216	271

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

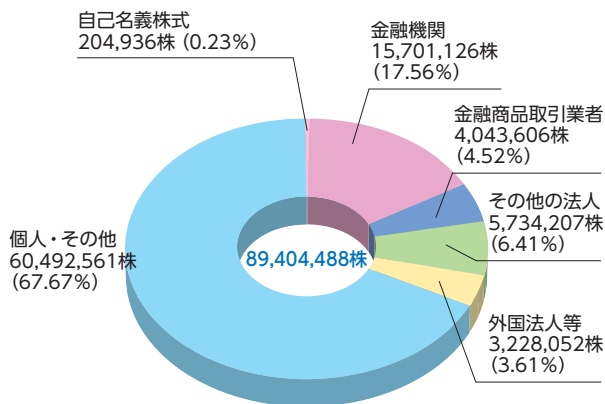
	当第2四半期連結累計期間 平成26年1月1日から 平成26年6月30日まで	前第2四半期連結累計期間 平成25年1月1日から 平成25年6月30日まで
現金及び現金同等物の 期首残高	1,256	1,503
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 1,368	△ 1,484
投資活動による キャッシュ・フロー	13	37
財務活動による キャッシュ・フロー	1,494	1,556
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 19	68
現金及び現金同等物の 増減額 (△減少)	119	179
現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,376	1,682

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

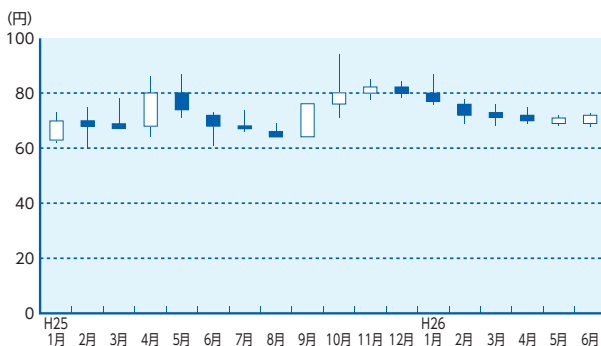
株式の状況 (平成26年6月30日現在)

発行可能株式総数	143,000,000株
発行済株式の総数	89,404,488株
株主数	8,147名

所有者別株式構成比



株価推移



会社概要 (平成26年6月30日現在)

設立年月日	平成15年6月12日 (創業 大正11年2月)
資本金	3,940,097,500円
主要な事業内容	半導体、ファインケミカルの製造販売および不動産賃貸、各種繊維製品の製造加工販売を行う子会社の経営管理
事業所	本社 大阪市中央区城見一丁目2番27号 クリスタルタワー 18階 東京支店 東京都中央区日本橋小伝馬町14番7号 アクサ小伝馬町ビル4階 大阪工場 大阪府泉大津市虫取町一丁目1番12号
従業員数	53名
ホームページ	URL http://www.toabo.co.jp/

役員 (平成26年6月30日現在)

代表取締役社長	長井 渡
取締役	米田 文隆
取締役	水森 吉紀
取締役	牛丸 修
取締役	山田 哲
常勤監査役	興津 裕文
社外監査役	高島 志郎
社外監査役	伊藤 豊久

ホームページのご案内

株式会社トーア紡コーポレーションのホームページでは、会社情報、事業概要、投資家情報、環境保全活動など、最新の情報を発信しています。

<http://www.toabo.co.jp/>



主な子会社 (平成26年6月30日現在)

■ 東亜紡織株式会社

設立年月日 ▶ 昭和48年5月28日 (商号変更 平成15年10月1日)

資本金 ▶ 2億5,000万円

主要な事業内容 ▶ 梳毛織糸、梳毛ニット糸、合織糸、毛織物、ジャージの製造販売等

事業所 ▶ 本社 大阪市中央区城見一丁目2番27号
クリスタルタワー 18階
東京支店 東京都中央区日本橋小伝馬町14番7号
アクサ小伝馬町ビル4階
津島事務所 愛知県愛西市立田町前田面2番地1
宮崎工場 宮崎県都城市高城町大井手2050番地1

従業員数 ▶ 90名

■ トーア紡マテリアル株式会社

設立年月日 ▶ 平成12年12月8日 (商号変更 平成15年10月1日)

資本金 ▶ 1億円

主要な事業内容 ▶ タフトカーペット、ニードルパンチ、ロックタフト、ポリプロファイバー、タイルカーペットの製造販売等

事業所 ▶ 本社 大阪市中央区城見一丁目2番27号
クリスタルタワー 18階
四日市工場 三重県四日市市楠町南川150番地

従業員数 ▶ 124名

関連会社

社名	事業内容
(株) トーアアパレル	学生服、企業ユニフォームの製造販売等
大阪新薬(株)	ファインケミカルの製造販売等
(株) トーア自動車学校	自動車教習事業
トーアニット(株)	ニット製品の製造販売
広州東富井特種紡織品有限公司	産業資材用製品の生産加工販売
無錫東亜紡織有限公司	梳毛糸の製造販売等
颯進(上海)貿易有限公司	半導体、繊維製品の輸出入業務等

株式のご案内

事業年度 ▶ 1月1日～12月31日

基準日 ▶ 12月31日

定時株主総会 ▶ 毎年3月

株主名簿管理人
特別口座管理機関 ▶ 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 ▶ 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)
インターネットホームページ
<http://www.tr.mufig.jp/daikou/>

上場証券取引所 ▶ 東京証券取引所 市場第一部

公告の方法 ▶ 電子公告
公告掲載URL <http://www.toabo.co.jp/>
(電子公告による公告ができない場合、)
日本経済新聞に掲載いたします。)

単元株式数 ▶ 1,000株

証券コード ▶ 3204

- 手続におけるご注意
1. 株主様の住所変更、買取請求、その他各種お手続きにつきましては、株主様が口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
なお、特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。
 2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

単元未満 (1,000株未満) 株式の「買取請求」のご案内

当社は、単元未満株式 (1~999株) の買取制度を採用しております。現在単元未満株式をご所有の株主様におかれましては、以下の方法にて単元未満株式の「買取請求」をご利用ください。

単元未満株式の買取請求 (ご売却)

当社に対し、買取請求 (ご売却) していただくことで、ご所有の単元未満株式を代金と引き換えることができます。

具体例



単元未満株式の買取請求における必要書類の入手・お手続きの詳細については、下記三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部までお問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

連絡先 **0120-094-777** (通話料無料)
土・日・祝祭日を除く 平日9:00~17:00

なお、上記ご案内の単元未満株式の買取手続きは、強制するものではありません。株主様ご自身にてご判断いただきますようよろしくお願いいたします。

TOABO

株式会社 トーア紡コーポレーション

〒540-6018

大阪市中央区城見一丁目2番27号
クリスタルタワー 18階

TEL 06-7178-1151

URL <http://www.toabo.co.jp/>



ユニバーサルデザイン (UD) の考え方に基
づき、より多くの人に見やすく読みまちが
えにくいデザインの文字を採用しています。